

社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会（平成29年度第2回）

議事概要

1. 日 時

平成30年2月16日（金） 10:00～11:00

2. 場 所

福岡大学 11号館 2階 会議室A

3. 出席者

〈委員長〉

辰巳 浩 福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授

〈委員〉

池内 比呂子 (株) テノ・コーポレーション 代表取締役社長

大枝 良直 九州大学大学院 工学研究院 准教授

戸田 順一郎 佐賀大学 経済学部 准教授

4. 議事内容

【審議結果】

九州横断自動車道延岡線（蘇陽～高千穂）における計画段階評価について、当小委員会として対応方針（案）は妥当と判断する。

【主な意見】

コスト意識は重要であるが、災害に強い道路等が求められていることから、必要な機能は十分確保するような計画として頂きたい。また、環境についても対策を検討して頂きたい。

なお、事業特性を考慮した意見聴取結果の分析も今後検討して頂きたい。

【審議を踏まえた対応】

延長が長く、周辺環境への配慮が必要な区間がある等の課題があり、防災上危険な箇所が多く、現道の線形が悪いなど、緊急性の高い区間から順次進める。

以上